

～春風～

風

国見町立  
国見町立  
仲間の心に温かい 国見町立  
風を吹かせよう！ R 3. 4. 6(火)  
第1号

3学年だより

## 進級おめでとう ございます



新年度がスタートです。春休みは、部活動を頑張ろう！と張り切っていた矢先に、急に停止になり気持ちが沈んだまま新学期を迎えた人も多かったのではないのでしょうか？

昨年度も「よし！頑張るぞ！」と思ったら、中止の繰り返しだった部活動。モチベーションを高めることが大変でした。今年度も同じようなことが起こる可能性があるかもしれません。ですが、昨年度の体験を元に、「目標を見失わず、今できることに全力を注ぐ」力を身につけたみなさんなら、乗り越えられます。大丈夫です。互いに手に手を取り合って、前進していきましょう。

さて、年度末の人事異動でお世話になった先生方が転勤されましたが、離任式も突然中止になり、十分にお別れできず心の整理がつかない人もいるのではないのでしょうか。転勤された先生方は、皆さんの活躍を期待し、楽しみにしています。いつも県北中の皆さんのことを応援しています。だからこそ、風の便りに県北中生、頑張っているよ！と伝えていきましょう！それが今までお世話になった先生方への恩返しです。

今日は、新しい出会いの日でもあります。転入された先生方は、皆さんに会うことをとても楽しみにしていました。勉強や部活動、そして様々な学校行事を一緒に、全力で頑張りたいと話しています。この出会いを大事にし、成長していくことを期待しています。

さて、3年生はまとめの大事な1年です。「画竜点睛」”自分”という竜に、どんな仕上げの”目”を入れていくのか楽しみです。

保護者の皆さま、受験生と言われる大事な1年がスタートしました。疑問なところや不安なところなどありましたら、いつでもご連絡いただければと思います。令和3年度、宜しく願いいたします。

第3学年主任 今村 恵美子

## 》》3学年の目標《《

(1) 凡事徹底：当たり前のことの質を向上できる学年

凡事：毎日登校、さわやかな挨拶、元気のよい返事、忘れ物ゼロ、1分前着席  
友達を大切にする。授業は真剣に、  
係活動は責任を持って行う。  
家庭学習を十分に行う。  
部活動に全力で取り組む。  
家の手伝いをする。 など

この「凡事」の積み重ねが、やがて進路実現という目標を達成するのに大きな力となります。そのためには「自律心」を育てていきたいと考えています。

(2) 県北中の顔として、自分たちの行動で学校をリードできる学年。

### どうぞ、よろしくお願ひします。

#### ◆第3学年担当教員

教員氏名	担任等	部活動
今村 恵美子(いまむらえみこ)	5組担任 主任 保健体育	女子 バレーボール
阿部 寛之(あべ ひろゆき)	1組担任 社会	男子ソフト テニス
野地 由佳(のじ ゆか)	2組担任 数学	バスケット ボール
西郡 千枝(にしごおりちえ)	3組担任 理科	吹奏楽
佐々木 茉耶(ささき まや)	副担任 国語	卓球

#### ◆第3学年教科担任◆

新しい気持ちで、ともに学習していきましょう

教科	1組	2組	3組
国語		佐々木 茉耶	
社会		阿部 寛之	
数学		野地 由佳	
理科		西郡 千枝	
英語	永田 秀一		八島裕子
音楽		遠藤 小織	
美術		安藤 純子	
保体	男	佐藤 雄一	
	女	今村 恵美子	
技術		桜井 成幸	
家庭		遠藤 小織	

# ～3年生のみなさんへメッセージ～

3年1組担任 阿部 寛之先生

釧路中学校より着任しました。中学3年という大切な1年をみなさんと過ごすことができることを嬉しく思います。たくさんの思い出を作るとともに、自分自身を輝かせる1年にしましょう。

3年2組担任 野地 由佳先生

初めまして。早くみなさんと仲良くなりたいです。中学校生活最後の1年が、より充実したものになるよう、一緒に頑張りましょう！よろしくお祈りします。

3年3組担任 西郡 千枝先生

きみたちの力はまだまだこんなものではない。めざせ、限界突破！今年もよろしくお祈りします。

副担任 佐々木 茉耶先生

また1年、皆さんと過ごせること、とても嬉しく思います。去年の学年だより第1号でも書きました、「毎日勉強、毎日成長」でまた一緒に頑張りましょう。今年もよろしくお祈りします！



多くの持参物、提出物があります。特に、保健関係は記入欄が多くなっています。お子さんの健康と安全に関わる書類ですので、記入漏れのないようお願いいたします。期日厳守でお願いします。

今年は進路に関する提出物も多くなります。進路関係は、特に期日厳守でお願いします。

そこで、常日頃から提出物を期日厳守で！という習慣を徹底させていきたいと考え、期日を守れない場合には戻ってもらうことにします。是非とも、早めの提出にご協力をお願いします。



～柏葉体育館駐車場の桜です。～

## ♥4月の行事予定♥



- 6(火): 着任式・始業式・入学式
- 7(水): ワークブック販売・新入生を迎える会  
交通教室・給食開始 \*短縮・簡単
- 8(木): 身体測定・中教研総会  
(13:40完全下校)
- 9(金): 知能検査・生徒会専門委員会(放課後)・清掃開始
- 12(月): 正規時間割開始・修学旅行結団式  
\*短縮・簡単清掃・部活動なし  
(12:45完全下校)
- 13(火)～15(木): 修学旅行 函館・平泉方面
- 16(金): 10時登校 解団式
- 19(月): 全校集会(任命)放課後 \*短縮・簡単
- 21(水): 内科検診(午後から)・部活動編成会
- 22(木): 議案書審議(6校時)
- 23(金): 金1～3・昼食・授業参観・PTA 総会・学年懇談会  
\*特別時程・簡単清掃・部活動なし
- 26(月): 職員会議  
\*短縮・簡単清掃・部活動なし
- 27(火): 尿検査(一次)
- 30(金): 貧血検査



## ♥今週の行事予定♥

4月7日(水)			
ワークブック販売 7:30～ 学体にて			
朝自習: ナビ 数学⑩・⑪			
1	学活	・学級開き ・生徒写真撮影	
2		・学級組織作り ・給食分担	
3		・清掃分担など	
4	交通教室	自転車点検	
5	行事	新入生を迎える会	
6	行事	新入生を迎える会	
短縮時程	給食開始	簡単清掃	部活あり～18:30

4月8日(木)			
朝自習: ナビ 国語⑩・英語⑩			
1	身体測定	・運動着(半袖・ハーフパンツ)	
2			
3	学年集会	・3年生の心構え	
4	学年集会	・修学旅行	
普通時程	給食	簡単清掃	部活なし 13:40完全下校

4月9日(金)			
朝自習：ナビ 理科⑰			
1	知能検査	・各クラスで	
2			
3	学活	・作文 ・学級目標など	
4			
5	授業	保体 (校庭)	
放課後：生徒会専門委員会			
普通時程	給食	普通清掃	部活あり

4月12日(月)			
朝自習：ナビ 社会⑰			
1	月 1		
2	月 2		
3	月 3		
4	総合		
給食後、帰りの学活 下校 12:45完全下校			

4月13日(火)～  
4月15日(木)



修学旅行  
(函館・平泉方面)



4月16日(金)			
10:00 登校 読書			
3	総合	修学旅行 解団式	
4	金 4	修学旅行のまとめ	
5	学活		
短縮時程	給食	簡単清掃	部活なし 14:40完全下校

\* 4月19日(月)～23日(金)の朝自習は、  
色ナビを決めるテストを実施します。\*

### 画竜点睛 ～本当に大切な1年～

「画竜」(がりょう)「点睛」(てんせい)という言葉があります。これは、次のような「故事」によるものです。

『昔、中国に「張そよう」という画の名人がいた。あるとき、金陵の安楽寺の壁に竜の絵を描いた。全部描き終わって、最後に瞳を入れたところ、たちまちその竜が生命を得て、天に向かって飛び立った』

このようなことから、物事を中心になるような大

切な部分を、最後に加えて完全に仕上げることを「画竜点睛」(画に描いた竜に瞳を入れる)と言います。つまり、**最後の仕上げを、立派に成し遂げる**ということです。

日常生活の中でも、初めからせっかくよくできていても、最後の、ちょっとした仕上げのところで手を抜いてしまうと、全部がだめになることがあります。

野球で、九回まで相手を完全に押さえ込んでいた投手が、最後の一球を気を抜いたために、ヒットを打たれて、負けてしまうこともあります。

絵や書を書く場合でも、せっかくよい作品になりつつあっても、最後でちょっと気を抜いた一筆が、作品全体を台無しにしてしまうことがあります。

仕事にも、スポーツにも、学習にも、よくあることです。そういうとき、「点睛を欠く」と言います。

さて、3年生のみなさんは、中学校生活の最後であり、義務教育の仕上げの年になりました。いよいよ、「画竜点睛」の時を迎えたわけです。

今まで9年間、一生懸命に描いてきた、自分の竜に最後の瞳を入れる時がきたわけです。みなさんにとって「点睛」とは何でしょうか。県北中学校生徒としての、最後の1年間をどのように過ごすか、ということにほかならないと思います。

まず、学年全体として、3年生が一丸となって、県北中に名に恥じない取り組みをして、「有終の美を飾る」こと。

みんなが互いに磨き合い、励まし合って、1人の脱落者もなく、「進路についての自己実現を図る」ことが大事です。その中で、個人個人が、自己反省し、「最後の仕上げとして、これだけは実行しよう」と目標をつかむこと、そして、それに向かって精一杯努力することが大切です。

こうして、最後の1年間で真剣に生きる姿こそが、「点睛」であると思います。

みなさんの「竜」が「点睛」を果たして、雲を呼んで天に飛び立つか、「点睛」を欠いて死竜となって地に沈むか、まことに大切な1年間であります。みなさんの自覚に、心から期待します。

「ふきのとうの餞別」毛涯章平 より

内容を一部改編した。

